

平成 15 年度「第 26 回日本産婦人科医会性教育指導セミナー」のご案内
7 月 6 日開催 ー於：全共連ビル(千代田区平河町)ー
***** セミナー参加・分科会講師応募 *****

日本産婦人科医会 (開催担当：本部)

「第26回日本産婦人科医会性教育指導セミナー」への参加と分科会講師への応募のご案内を申し上げます。
 円滑な運営管理のもとに本セミナーの成功をはかりたく存じますので、参加方法と分科会への講師応募方法を下記のとおりご案内致します。よろしくご理解とご協力をお願い申し上げます。

1. 開催日時

日 時	平成 15 年 7 月 6 日 (日) 10:00～16:00
会 場	全共連ビル・4F 大会議室他／〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-9／TEL：03-5215-9501

2. 参考プログラム

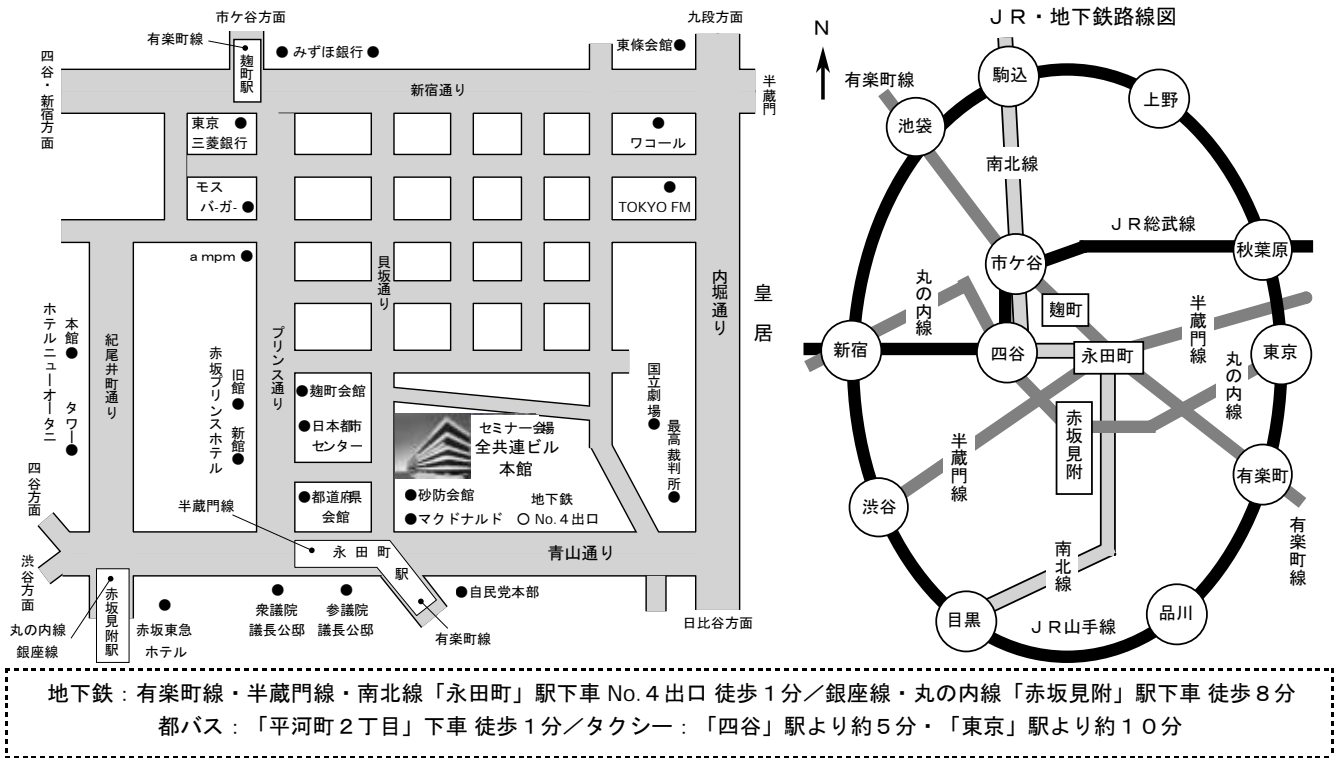
※開会 10:00～ 閉会 16:00

メインテーマ：「指導者のスキルアップをめざして」						
午前	特別講演：「メディアと性」	演者：フリージャーナリスト 宮 淑 子 先生				
	ランチョンセミナー 「日産婦医会作成“性教育講演用スライド”の説明」	演者：岩手県立大船渡病院産婦人科 秋 元 義 弘 先生				
午後	分科会：「効果的な性教育とは？ー参加者と考えるー」（含、分科会別質疑）					
	聴講対象	小学校低学年編	小学校高学年編	中学生編	高校生編	父母編
	演者	～本紙を通じて、各対象者への講演を担当する5名の講師を公募～				
	総合討論（メイン会場：4F 大会議室）～聴講者とのやりとりなども含む～					

～プログラム解説～

メインテーマ	「指導者のスキルアップをめざして」のもとに、本セミナーは開催されます。 性教育講演の初心者、経験者のもとより、指導者としての研鑽をはかる絶好の機会です。
特別講演	女性問題・教育問題・医療問題のルポ、評論、講演などを幅広く手がけて活躍されている宮淑子さん（長野県飯田市出身／毎日新聞社の教育雑誌「月刊教育の森」編集部員を経て現在はフリージャーナリスト）による「メディアと性」の講演を予定しております。
ランチョンセミナー	本会作成の性教育講演用スライド（「思春期って何だろう？ 性って何だろう？」）の利用ノウハウ等を、「日産婦医会作成“性教育講演用スライド”の説明」と題して、同スライドの作成者側から解説して頂きます。
分科会	私たち産婦人科医が講師（本会会員なら誰でも講師に応募可）となって性教育の模擬授業を行う企画です。 「効果的な性教育とは？ー参加者と考えるー」と題して、分科会の5会場に模擬聴講者（講演対象となる小学校低学年、小学校高学年、中学生、高校生、父母など一般の方々の協力を得て、実際に聴講して頂きます）を迎えておりますので、本会作成のスライドなどを使って、模擬聴講者に直接語りかけるような授業になればと期待しております。 「我こそは」という方は是非とも分科会講師にご応募下さい（旅費などは本会負担）。

3. 会場案内図



4. セミナー参加方法(申込用紙4 ページA 欄)

1. 参加人員	約100名程度 (対象：日本産婦人科医会会員)。 会場等の都合にて定員超過時は、申し込みをご遠慮頂くこともありますので、予めご了承下さい。
2. 参加費	1 万円 (含：資料・昼食代)
3. 申込方法 (締切日)	申込用紙に記入の上、FAXにて日産婦医会宛にお申し込み (事前登録) 下さい。 ※申込期限：平成 15 年 4 月 20 日 (水曜日) までに必着
4. 参加費振込 (振込期限)	事前登録後、本会から振込用の郵便振替用紙をご送付 (予定：5 月初旬頃) します。 振込期限：平成 15 年 5 月 20 日 (水) (期限内に振込みのない場合は参加資格を失うことがあります) ～振込費用は申込者負担でお願いします。～
5. 参加通知	参加費納入者には「参加票」を送付します (発送予定：6 月 16 日の週を予定)。 ※「参加票」はセミナー当日必ずご持参の上、受付に提出して下さい (提出がない時は入場できない場合がありますので、忘れずに保管して下さい)。
6. その他	※「分科会」会場は各会場とも定員30名程度です。ご希望の会場が満員等の際は、他の会場をご利用頂くこととなりますので、予めご了承下さい。 ※参加のための交通・宿泊施設などは、各自手配にてお願い申し上げます (本会への依頼はご容赦下さい)。
7. 問い合わせ先	日本産婦人科医会 女性保健部／予防医学・介護 宛 (FAXでお願いします) FAX：03-3269-4730 日産婦医会・女性保健部

5 . セミナー分科会講師応募方法 (応募用紙4 ページB 欄)

	右模擬聴講者を対象に、実際に講演して頂く、都合 5 名の講師を募集します。				
	小学校 低学年編	小学校 高学年編	中学生編	高校生編	父母編
	1 名	1 名	1 名	1 名	1 名
(1) 募集 講師・人員	<p>※午後 1 時より 5 会場で同時進行。講演 40 分、質疑 30 分の後、「総合討論」(大会場)で聴講者・参加者の質疑に回答して頂きます。</p> <p>※本会作成の性教育講演用のスライド・CD-ROM “思春期って何だろう? 性って何だろう?” (これの入手は所属支部と要ご相談) などをご利用の上、ご講演下さい。</p> <p>※総合討論では、聴講者やセミナー参加者とのやり取りなどを真摯に受け止め、ご自身の研鑽に役立てて頂ければ幸いです。</p>				
(2) 応募資格	本会会員 (講師経験は不問) で、以下 a ~ c のご了承と、その対応を頂ける方。				
	a. 講演抄録稿を 事前提出できる方	ワープロ等による原稿を 5 月 20 日 (水) までに提出。 (タイトル、肩書き、演者名を含み A4 判 2 ページ以内)			
	b. 講演内容を寄稿 できる方	注: 雑誌「産婦人科の世界」に掲載後、“セミナー集録”として、各支部への配布と、セミナー参加者には実費頒布を予定。このため出版元の“医学の世界社”から原稿依頼(期日・原稿枚数は不明)があります(講師に選考された方には、参考までに昨年の集録を選定結果送付時に同封します)。			
	c. 途中からの入場や 退場予定のない方	注: 不測の事態を除くため。			
(3) 講演経費	参加費は無料。本会規定による旅費をセミナー当日支給。				
(4) 応募方法	裏面「応募用紙」(B 欄)に記入の上、先生のご略歴を添付してご応募 (FAX で) 下さい。 応募締切日: 平成 15 年 4 月 20 日 (日)				
	ご略歴	※出身大学から現職までと、著書名 (含、出版社) や兼務の公職名 (含、団体名) なども記載。			
	ご希望 (講演対象)	※第 1 希望と第 2 希望は必ず記入して下さい。			
(5) 講師選定	4 月 20 日までの応募者の中より講師を選定の上、各応募者にその結果をご通知します。 ~応募者多数の場合は、選考とさせていただきますので、選考に漏れた際は予めご容赦下さい。~ 通知予定日: 5 月 8 日 (水) 頃				
(6) その他	<p>※セミナーのための交通・宿泊施設などは、各自手配でお願い申し上げます。 (本会への依頼はご容赦下さい)</p> <p>※セミナーの講師は、セミナー参加費 (含、資料・昼食代) は不要となります。</p>				

6. セミナー参加申込用紙(A欄)・分科会講師応募用紙(B欄)

セミナーへの参加希望をされる方は「共通事項欄」と「A」の申込欄に、分科会の講師に応募される方は「共通事項欄」と「B」の応募欄にそれぞれご記入の上、本会宛にFAXにてお申し込み下さい(AとBの重複申込可)。

「第26回性教育指導セミナー」申込・共通事項欄

氏名		年齢 歳	所属支部
		男・女	
勤務先 所在地	〒	TEL	
		FAX	
自宅 住所	〒	TEL	
		FAX	
郵便物の送付先(いずれかにチェック): 上記(1 勤務先 ・ 2 自宅) 宛に			

(A. セミナー参加申込欄)

平成15年 月 日付けにて、上記セミナーへの参加を申し込みます。

参加希望の分科会 (○印)	第1希望	小学校低学年編	小学校高学年編	中学生編	高校生編	父母編
	第2希望	小学校低学年編	小学校高学年編	中学生編	高校生編	父母編

(B. セミナー「分科会」講師応募欄)

平成15年 月 日付けにて、別添「略歴」添付の上、上記セミナー「分科会」の講師に応募します。

講演対象 (○印)	第1希望	小学校低学年編	小学校高学年編	中学生編	高校生編	父母編
	第2希望	小学校低学年編	小学校高学年編	中学生編	高校生編	父母編
講演に際してスライド等を利用される方は以下のいずれかに○印等を記入して下さい。						
1 スライドプロジェクターを使用 スライドホルダー準備のためご使用枚数を右にてお知らせ下さい。				使用枚数	約 枚	
2 パソコンを使用し、液晶プロジェクターから映写 利用パソコンのメーカー・機種・ソフト名を念のため右にてお知らせ下さい。 註) 会場施設の備品で対応できない場合は、パソコン(ウィンドーズ版限定)と接続ケーブルなどをご持参頂く場合もありますので、その際は、宜しくお取り計らいの程、お願い申し上げます。				メーカー		
				機種名		
				利用ソフト		

申込先FAX: 03-3269-4730・日本産婦人科医会(女性保健部) 行